

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

平成31年04月11日

計画の名称	野田市における浸水対策公共下水道の推進（防災・安全）（重点計画）														
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	野田市														
計画の目標	浸水地区の解消を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、水環境や生活環境を改善する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		350	A	350	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を 418.7ha 10.0%（H27）から 425.9ha 10.2%（H31）に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	10%	11%	11%
	浸水対策完了済み面積（ha）/浸水対策を実施すべき面積（ha）			
2	阿部沼第1排水区における調整池の取得率 0.0ha 0.0%（H30）から 2.26ha 100%（H31）に増加させる。			
	調整池の取得率	0%	0%	100%
	調整池の取得済み面積（ha）/調整池の取得すべき面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。								

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	野田市	直接	野田市	管渠（ 雨水）	新設	阿部沼 1 号幹線等整備（ 浸水対策）	設計一式	野田市	■	■				230		－	
	A07-002	下水道	一般	野田市	直接	野田市	管渠（ 雨水）	新設	南部 1 号幹線整備（浸水 対策）	L = 0.03km □2100×2100 ～□3700×2960mm	野田市	■	■				120		－	
												小計						350		
											合計						350			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	143				
計画別流用増△減額 (b)	42				
交付額 (c=a+b)	185				
前年度からの繰越額 (d)	166				
支払済額 (e)	179				
翌年度繰越額 (f)	172				
うち未契約繰越額(g)	111				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	31.62				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	2次補正予算のため				